

第5回臨床心理アセスメント 治験評価スキルアップ講座

- ▶日時／2018年12月1日(土)13:00～18:30
(開場 12:30～、午後開催のため昼食のご用意はございません)
- ▶会場／アクロポリス東京 6階
〒162-0814 東京都新宿区新小川町 6-29
- ▶受講料／2,000円(消費税含む)

- 講師 秋山 治彦 先生
- 講師 布施木 景子 先生

本講座のねらい

超高齢化社会と言われて久しく、アルツハイマー病などの認知症の増加や、その前駆状態とされる軽度認知障害(Mild Cognitive Impairment: MCI)への社会的関心がますます高まっています。また、新薬開発の現場においても認知症、軽度認知障害、レビー小体型認知症の患者を対象とした臨床試験(治験)が数多く実施されています。それに伴い、神経心理学的評価に熟練しており、正確かつスピーディに評価施行できる心理士へのニーズも高まっています。この講座は、高齢者の認知機能、および治験評価という枠組みへの理解を深め、治験でよく使用される臨床心理アセスメントを体験的に学ぶことをねらいとしています。

本講座について

- ▶対象:
治験評価者として心理アセスメントに従事している方、もしくは、これから治験評価者として従事する予定のある方
- ▶参加資格:臨床心理士の資格をお持ちの方
※その他の資格をお持ちで講座への参加希望の方はお問合せください。
- ▶定員:60名
- ▶受講料:2,000円(消費税含む)
※当日、会場にて受講料をお支払ください。
- ▶研修ポイント:日本臨床心理士資格認定協会へ 申請予定
※参加証明書は、講座終了後にお渡しいたします。
※大幅な遅刻、または、講座の途中で帰りになられた場合は、参加証明書は発行いたしません。ご理解・ご了承の程どうぞよろしくお願いいたします。

講師紹介

秋山 治彦 先生

京都大学医学部卒業。京都大学神経内科、カナダ・ブリティッシュコロンビア大学客員研究員、東京都精神医学総合研究所(現・東京都医学総合研究所)参事研究員を経て、2016年より横浜市立脳卒中・神経脊椎センター臨床研究部部長。2014年から日本認知症学会理事長を務め、日本の認知症研究を牽引する存在。

布施木 景子 先生

順天堂大学大学院医学研究科(神経学専攻)修了。パーキンソン病の研究で医学博士取得。順天堂大学医学部附属順天堂医院にて高次脳機能評価を担当。アルツハイマー型認知症を始めとする多くの治験での評価経験がある。高次脳機能検査の研修・講演で活躍中。順天堂大学医学部非常勤講師。

講座への申し込み方法

- ▶お名前、臨床心理士番号、メールアドレス、所属機関を明記のうえ、メールにてお申し込みください。

Mail: shinrishi@epsogo.co.jp

締切:2018年11月19日(金)まで

【重要】当日の参加申し込みは受け付けておりません。

必ず事前にお申し込みください。

お問い合わせ先

- ▶連絡先:株式会社 EP 総合 心理事業推進部
TEL: 03-4586-1103 Mail: shinrishi@epsogo.co.jp
※ご質問等ございましたら、お気軽にお問合せください。

<プログラム>

- ▶ 心理評価アセスメント概論
～レビー小体型認知症患者の
全般的な臨床症状の変化を CIBIC でとらえる～
- ▶ CIBIC デモンストレーション
- ▶ 開発キーパーソンによる公開座談会
～是非、知ってほしい! 治験の意義・苦労・裏話～
- ▶ 特別講演 秋山 治彦先生
『認知症疾患の病態と予防』

<会場最寄り駅(いずれも徒歩15分ほど)>

- JR 中央線／総武線飯田橋駅東口 出口
- 有楽町線／南北線／東西線飯田橋駅 B1 出口
- 大江戸線飯田橋駅 B1 出口

<会場までの案内図>

